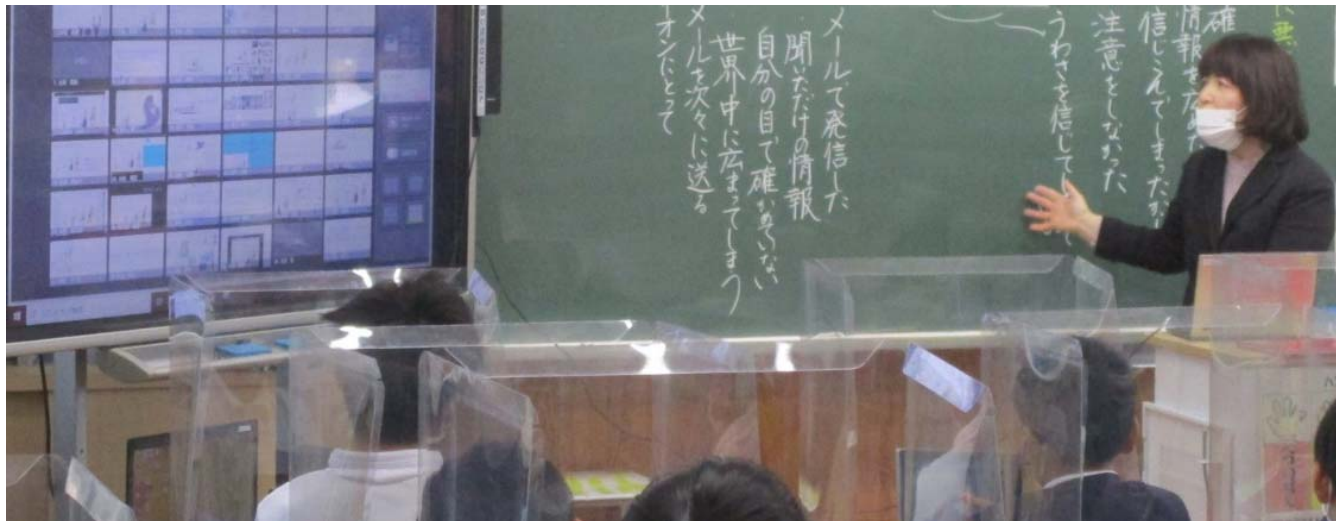


主題名：公平な態度で（小学校第6学年 道徳）  
教材名：二番目の悪者[林木林／作 庄野ナホコ／絵 小さい書房]



## ICT活用のねらい

- ・書き込み機能を使って自分の考えを記入し、友達の考えを共有できるようにします。
- ・教師はそれぞれの考えを瞬時に把握します。
- ・本時の学習から学んだことを保存することで、いつでも自分の考えの変容を振り返ることができるようになります。

## 学習の流れ

本時のねらい 不公正、不公平な態度が、人間関係や集団生活に与える影響について考える活動を通して、誰に対しても分け隔てをせず、偏った見方をしないで、公正・公平な態度で接しようとする

導入	展開	まとめ
<p>○不公平や偏った見方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不公平だなと思ったことや偏った見方をされたことはあるか。その時は、どんな気持ちだったのか。意見を出し合う。</li> </ul> <p>腹が立った。 とても悲しかった。 悔しい気持ち</p>	<p>○教材「二番目の悪者」を読んで考えを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金のライオンは、どんな気持ちで銀のライオンのことをみんなに言ったのか意見を出し合う。</li> <li>・二番目に悪いのは誰だと思うか。また、そのように考えた理由を書き込む。</li> </ul> <p>活用ポイント① 【書き込み機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの考えをもとに二番目に悪いのは誰かについて話し合う。</li> </ul> <p>活用ポイント② 【共有機能】</p>	<p>○この学習から学んだことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活を振り返って、これまでの自分やこれからの自分について端末に書き込む。</li> </ul> <p>活用ポイント③ 【カメラ機能】 【書き込み機能】 【共有機能】</p> <p>○友達の作文を聞き価値を温める。</p>

詳細はICT活用教育「プロジェクトE」サイトまで  
<https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/list01913.html>



①二番目に悪いのは誰だと思うか。また、  
そのように考えた理由を書き込む。  
【書き込み機能】

それぞれが自分の選択した方法で  
入力します。



手書き入力



タッチキーボード入力



タイピング入力

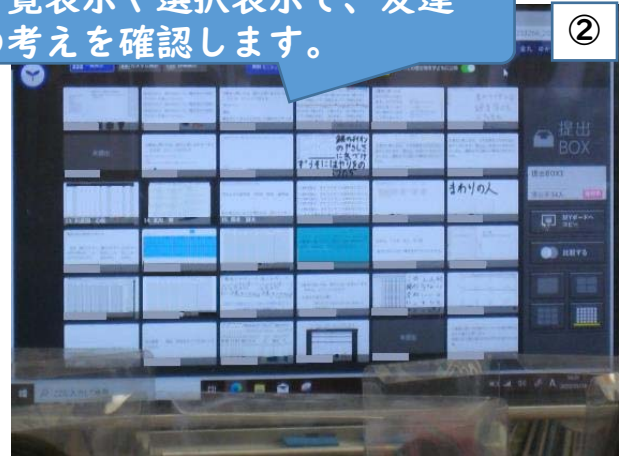
②それぞれの考えをもとに二番目に悪いのは誰かについて話し合う。【共有機能】

一覧表示や選択表示で、友達の  
考えを確認します。

それぞれの共有で  
友達の考えを確認  
できます。



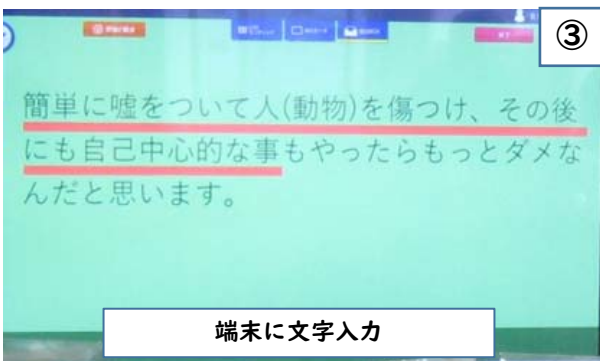
②



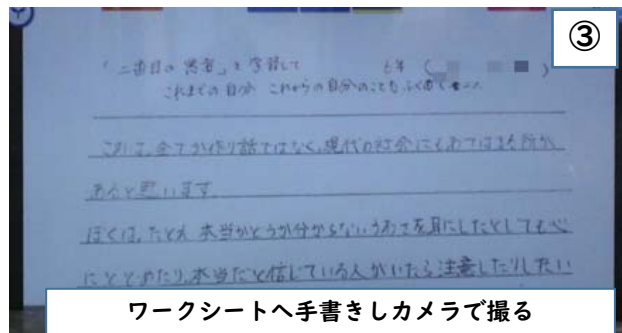
②

③自分の生活を振り返って、これまでの自分やこれからの自分について書き込む。  
【書き込み機能】  
【カメラ機能】 【共有機能】

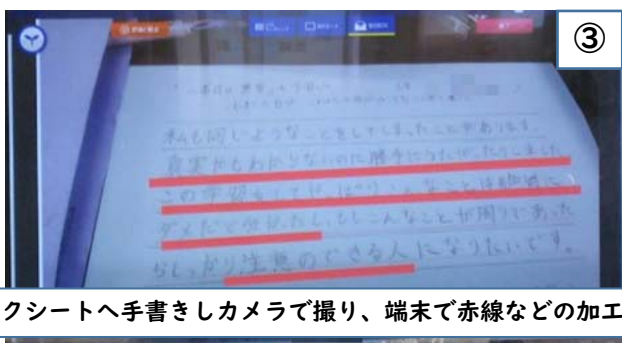
それぞれが自分で選択した方法で  
記入し共有します。



端末に文字入力



ワークシートへ手書きしカメラで撮る



ワークシートへ手書きしカメラで撮り、端末で赤線などの加工

令和4年1月24日唐津市立浜崎小学校で行われたスーパーティーチャー金丸ゆか教諭の  
実践です。子供たちが自分の考えをしっかりと持ち、それぞれに合った方法で1人1台端末に  
書き込んでいました。考えを共有することで自分の考えと友達の考えを比べる、デジタルな  
らではの協働学習が進められました。授業の終わりには自分のことを見つめ、これからのこ  
とを考える時間をとり活発な話し合いがされました。1人1台端末を効果的に活用することで、  
深い学びへとつながるすばらしい提案授業でした。